

蕪崎市制施行55周年記念発刊

“夢と感動のテーマシティ にならさき”

東京ディズニーランドを総合プロデュースした

堀貞一郎が **夢と愛** をこめて

すべてのひとびとに贈る感動の物語

「ニ－ラ」



蕪崎市の魅力が詰まった感動の物語『ニ－ラ』は、豊かな自然や先人が積み重ねてきた歴史・文化の宝庫 “にならさき” を舞台に、美しく、人・地域が輝く未来へのものがたりです。

蕪崎市民と蕪崎市を訪れる皆さま方に、喜びや感動を共有していただける「魅力あるまちづくり」を目指していきたいと考えています。

蕪崎市長 横内 公明

「ニ－ラ」を読んだ子どもたちからもこんな感想が寄せられています

『ニ－ラ』を読んで・・・田中 美蘭（蕪崎小学校 6年生）

ニ－ラという話は、さっちゃんが友達と花火大会に行き、道に迷ってしまった時に、神様の使いで魔法を使うニ－ラと会い、ニ－ラの力をきっかけにして幸せになるというお話でした。

私はこの本を読んで特に心に残ったのは、さっちゃんの人がらについてです。今回のお話では、確かにニ－ラの不思議な力でさっちゃんは幸せになるのですが、実際にはさっちゃんの頑張りや、前向きな考え方がさっちゃん自身の幸せを招いていると思います。なぜなら、さっちゃんが悪い人だったら、美味しいブドウの作り方を独りじめしたり、周りの方々に感謝することをしなかったりして、けっきょく不幸になっていたと思うからです。

なにごとにも前向きで、一生懸命な人は幸せになれるというメッセージが、この話にはあったのではないかと思います。それだけではなく、この話ではさっちゃんだけが幸せになるのではなく、周りの人も幸せにすることができたところが、とても印象的でした。

私もそんなふうに、自分だけではなく、周りの人も幸せにさせられるような人間になりたいと思います。

私たち蕪崎小学校児童は、読書活動をつづける中で、たくさんの感動と出会い、この物語に登場するさっちゃんのように、優しい心の持ち主になれるよう、また、人間として成長できるように頑張っていきたいと思います。

作：堀 貞一郎（ほり ていいちろう）

1929年、東京生まれ。日本観光学会特別顧問。ラジオ、テレビのプロデューサーとして活躍後、70年の大阪万博などで企画プロデュースを担当。その後、東京ディズニーランドの総合プロデューサーとして誘致・立ち上げに携わる。2006年、東京・世田谷文学賞受賞。

絵：仁科 幸子（にしな さちこ）

山梨県生まれ。多摩美立体デザイン科卒業。日本デザインセンターにてアート・ディレクターとして活躍。独立後、絵本の創作に入る。絵本に『クローバーのくれたなかなおり』（フレーベル館）『はなのがっこう』『よるがきらいなふくろう』（偕成社）など。

発行：2009年6月30日 初版第1版

発行所：山梨日日新聞社 / 編集：柴田こずえ / デザイン：鷹鷲麻衣子 / 印刷・製本：サンニチ印刷 / 企画：蕪崎市

定価：1,680円（定価1,600円＋税）

お問い合わせは：蕪崎市役所商工観光課 観光担当 0551-22-1111 まで